

篠山

チルドレンズ
ミュージアム



ちるみゅー

豊かな自然となつかしい木造校舎。

子どもたちの笑顔があふれるミュージアム。

篠山チルドレンズミュージアム(ちるみゅー)は、里山の風景が広がる丹波篠山の木造校舎を活用した、子どものためのミュージアムです。かつて中学校だった校舎には、今も木のぬくもりが息づいています。館内には、見て・触れて・体験できる展示がいっぱい。

「体験すること＝あそぶこと」を大切にしながら、受け継がれてきた文化や暮らし、新しいものづくりへのチャレンジを取り入れた展示やワークショップを通して、子どもたちの創造性や“生きる力”を育みます。親子で一日ゆっくり過ごしなが、自然や人とのつながりを感じられる場所です。



ちるみゅーのキャラクター



イノッキー

好奇心旺盛な子どものイノシ。イノジイから世界のいろんな話を聞かせてもらうのが好き。いつか世界一周するのが夢。



イノジイ

武道の達人イノシ。武者修行で世界を巡っていたが、ある日かまどの魅力に取りつかれてしまい、丹波篠山に戻ってきた。



コッチコー

案内ドリの女の子。ひとに道を教えるのが大好きなおてんばさん。おかあさん、おばあさんも案内ドリだった。



タキタヌキ

一見のぬきに見えるが名のある腕利きの狸師。得意技は化けて仲間のふりをすること。そんな頑固者。



イネムリカエル

収穫の時期になると、ふと現れてくる、ちゃっかりカエル。寝てばかりいるので、動きもゆっくりしている。時々、予知夢をみて、みんなを驚かせる。



クロマメイ

もの知りの博物学者のヤギ。図書館にこもっているかと思うと、山や川に調査に出かけていたり町にいたり、なかなかの行動派でもある。



ホー

丸いからだ人気のおっとりしたふくろう。大きな目でいろんなものを見つける。おもしろい話をいっぱい知っていて、時々聞かせてくれる。



モグランジェロ

魔法を使うモグラ。しかし本人は芸術家のつもりでいる。天敵のイヌをイヌに変えてしまったりする。土の中からなかなか姿を現さないで見た人も少ない。



ナマズハカセ

あふれるアイデアと独特のユーモアで我が道を行く科学者のナマズ。密かにノーベル賞をねらっている。



ブー

レストランテ・ブーをきりもりする頼れるおんな主人。ミュージアムショップ・ブーとは夫婦。七人の子がいる。



オカエリコウモリ

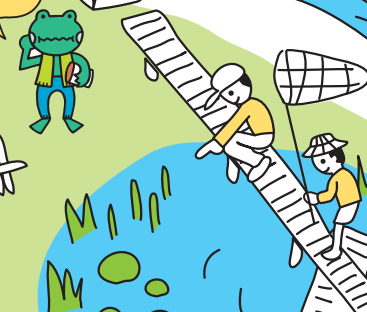
シークレット・キャラ。ちるみゅーがお休みしていた1年の間に住み着いて、再開したときにみんなを迎えてくれた。



アマビエ

みんなを病氣から守ってくれる妖怪。カラフルに色が変わる。いつもどこにいたかわからない。

水辺の生き物にも
出会えるよ!



美味しい
ランチもあるよ!

交流棟

子どもグラフィティ棟

ごんた山を
冒険してみよう!

いろんな
ワークショップが
楽しめるね!

ちょこっと
山登り!

子ども大人も
学びと発見が
きっと見つかります!

ワークショップ棟

山と田んぼに囲まれた
のんびりした所です

旧多紀中学校の
校舎を利用しています

触って動かして体験できる
展示物がいっぱい

体験シアター棟

芝生が
きもちー!

シャボン玉
たのしいー!

いろんな生き物や
植物を探してね
四葉のクローバーが
見つかるかも!

薪割りは
集中力があるぞ!

いろんなお祭りや
イベントも盛りだくさん!

不思議なおブジェが
いっぱいだ!



子どもグラフィティ棟

1 くくるグラフィティ

なつかしい子どもの文化が回転すし台に乗ってやってくる!紙であそぶ「くくるペーパー」は全部でなんと100種類!



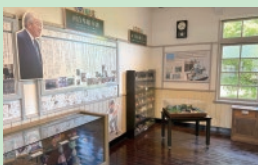
2 ちるみゅー城

部屋全体が木のおもちゃ。いい香りの丹波篠山産ヒノキをふんだんに使い、子どもたちの成長に合わせた仕掛けいっぱいのあそびの部屋。



3 河合隼雄の子ども部屋

ちるみゅー名誉館長・河合隼雄さんを顕彰する展示室。有名な心理学者は子どもの頃どんな遊びをしていたのかな?



4 世界の10才

子どもサイズの民族衣装を着てみよう!コレクションは12カ国。各国語のあいさつを聞いたり世界の楽器にも触れられるよ!



5 子ども横丁

こま回しやけん玉、お手玉、あやとりなど、昔遊びでおいしいちゃん、おばあちゃんと腕だめし!



ワークショップ 理解は、驚きからはじまる。

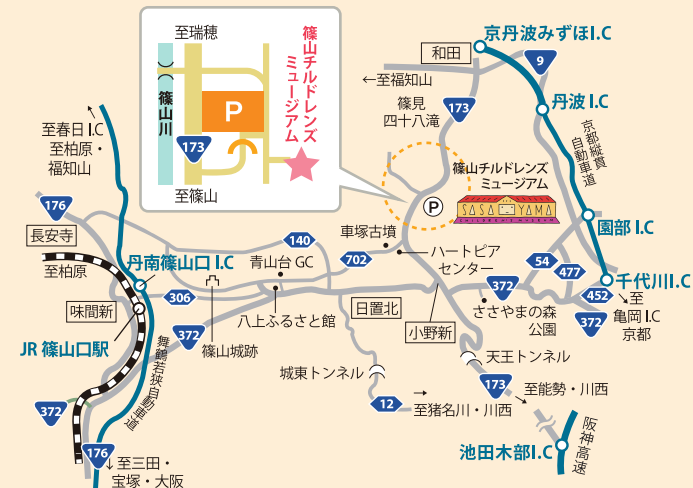
子どもたちは、自然や人とのふれあいのなかで、「なんだろう?」「わあ、すごい!」という驚きと出会います。木に触れたり、土のにおいを感じたり、夢中でものをつくったり。心が動く体験は、ただ知識を得るだけではなく、「もっと知りたい!」という探究心や創造性を育て、深い理解へとつながっていきます。

ちるみゅーでは、そんな“驚きからはじまる学び”を大切にしています。ワークショップは、その学びと出会うための大切な場です。丹波篠山の豊かな自然や文化を生かしたプログラムをはじめ、地域の専門家や作家と連携した特色あるワークショップで、親子とも楽しく豊かな時間を過ごしていただけます。



ピクトグラム凡例

- トイレ
多目的トイレには、おむつ替えベッドがあります
- 授乳室
お湯が必要な場合はスタッフへお声がけください
- 総合案内
- 飲食可能エリア



ワークショップ棟

6 アートアベニュー

不思議なアートが並ぶ大通り。触ってみたい、休憩したり、たまにお店やさんがならぶかも。



7 絵本の部屋

ちるみゅーが選んだ6,000冊の絵本の中からテーマに合わせて展示。柔らかいマットにねころんで読んでみる?



8 ひみつボックス

ひみつボックスの中身はひ・み・つ!気になるボックスの不思議なぞを解き明かそう!スタッフにたずねてね。



9 ワークショップスペース

お料理、工作、外遊びや里山探検もこの部屋からスタート。ワークショップはちるみゅーのエッセンスが詰まってる!



10 テラス・ステージ

イベントの日はステージになります。お天気のいい日は、ベンチでお弁当。少しの雨でも屋根があるから平気。



交流棟

11 リストランテ・ブー

昔なつかしい給食の食器で食べるランチメニューが大人気。キッズワンプレート、カレーやうどんもあるよ! 営業時間 11:30~14:00



12 ミュージアムショップ・プー

10円から買える、懐かしい駄菓子やおもちゃ。駄菓子屋さんで初めてのお買い物体験。(現金のみ) 営業時間 11:00~16:00



13 地域交流室

多目的利用のできる部屋。中学校だった頃の教室をそのまま残しています。ふだんは休憩室として。



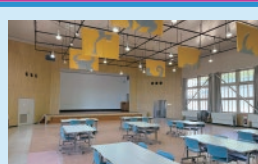
14 人形劇の部屋

わくわくドキドキの人形劇を開催。お話の世界へみんなで行こう!



15 体験シアター棟

イベントの会場や、お昼休憩など幅広く利用できる元体育館。



屋外エリア

16 ごんた山

ちるみゅーをとりまく里山。自然や生き物がいっぱい!ごんた山に入るときは、大人と一緒に行こう!



17 かまどワールド

薪を使ってピザを焼いたり、お米を炊いたり...ワークショップで世界のかまどを使ってみよう。



18 魔法の庭

シャボン玉や砂場、芝生の丘には不思議で楽しいアートがいっぱい!



19 チルドレンズガーデン

畑や田んぼで、植物や昆虫とふれあおう!水路には何がいるかな?



20 テイクアウトカフェ

飲み物やソフトクリーム、ちょっと小腹がすいたときにどうぞ。営業時間 14:00~17:00



ご注意とお願い
●館内はバリアフリー設計となっておりますが、旧校舎を利活用しているため、部分的に通りにくい箇所があります。
●木造の旧校舎は壊れやすく、ガラスも割れやすいので優しくご利用ください。

持ち込みとお断りしているもの
●ペット連れの入場はお断りしております。
●乗り物類(キックボードやランバイクなど)。

●硬いボールや危険なおもちゃ(ラジコン・ドローン含む)
●広範な場所を取る遊具(球技のゴールやネット等)

●アルコール飲料・たばこ(敷地内は禁煙)
小さなお子様の安全への配慮と、旧校舎の保全のため、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

- access**
- ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」より25分
 - ・阪神高速「池田木部第2出口」より45分
 - ・京都縦貫道「京丹波みずほIC」より15分
「園部IC」・「千代川IC」より30分

開館日 3月~12月 土・日・祝日 (水・木・金は予約団体のみ)

※夏休み期間中は水、木、金も一般開館

1月~2月は休館

開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

入館料	大人	小人(小・中学生)	幼児(2才~)
個人	800円	600円	300円
団体(20名~)	640円	480円	240円
年間パスポート (購入日から1年間)	2,400円	1,800円	900円

駐車場 **無料** バス5台・乗用車150台

- ・丹波篠山市内に住所を有する方は無料
(証明できるものを提示、またはお子様本人が学校・園名を受付にお伝えください。)
- ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、および介護人一人は半額です。
- ・減免措置と団体割引の併用はできません。

篠山チルドレンズミュージアム

〒669-2545 兵庫県丹波篠山市小田中572

TEL .079-554-6000(代) FAX .079-554-6001

info@chirumyu.jp HP: <http://www.chirumyu.jp>